

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表: R5年 3月 1日

事業所名 運動療育型児童デイ ぼぶらの樹 南住吉 保護者等数(児童数)30 回収数 25 割合 85 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	1		1	走るのには狭いと感じた	公園の利用を取り入れる。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22			3	数名おり安心している	適性の人数で支援する。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	1		1	気になる所はない。	今後、必要であれば検討する。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	25				要望を考えて作っている	満足してもらえるよう継続する。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	25				色々な体験ができる。	楽しいイベントを追加していく。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5		18	活動があるのか分からない。	コロナで行えていない状況。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25				分かりやすい。	丁寧な説明を心がけている。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25				話をして理解してくれている。	情報共有し、支援へと繋げる。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22			3	送迎時に話をする時間がもう少し欲しい。	希望があれば、時間をとり対応する。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	6		4	コロナで開催していない	コロナ終息、落ち着いた時には交流を検討。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25				小さなことでも何かあれば連絡くれる。	迅速、適切な対応を継続する。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23			2	連絡帳などで把握できる	連絡帳などでの把握を継続する。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23			2	Instagram等で様子が知れる。	今後も定期的に更新していく。
14 個人情報に十分注意しているか	22			3	されている。	十分に注意しながら扱う。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	2		5	詳しい内容は分からない	要望があれば周知する。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	1		4	どのようにしているか分からない。	分かってもらえるよう提示する。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25				楽しんでいる。	継続できる支援をする。
	18 事業所の支援に満足しているか	23			2	満足している。	満足できるよう継続する。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

